

野村アジアCB投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第77期(決算日2016年11月21日) 第78期(決算日2016年12月20日) 第79期(決算日2017年1月20日)
第80期(決算日2017年2月20日) 第81期(決算日2017年3月21日) 第82期(決算日2017年4月20日)

作成対象期間(2016年10月21日～2017年4月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2010年6月3日から2020年4月20日(当初、2015年4月20日)までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンドアジア CB ファンドークラスASC受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除くアジア諸国・地域の企業が発行する高利回りの転換社債(CB)を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目的として運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドアジア CB ファンドークラスASC受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	野村アジアCB投信(毎月分配型)	ノムラ・カレンシー・ファンドアジア CB ファンドークラスASC受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマmercial・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・カレンシー・ファンドアジア CB ファンドークラスASC	日本を除くアジア諸国・地域の企業が発行する高利回りの転換社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	野村アジアCB投信(毎月分配型)	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
	毎決算時に、原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。なお、毎年4月および10月の決算時には、安定分配相当額に委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。「原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものであることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 騰 金 落	期 中 騰 落 率						
	円		円	%	%	%	%	%	百万円	
53期(2014年11月20日)	8,899		40	11.8	0.0	—	—	98.7	9,606	
54期(2014年12月22日)	8,794		40	△ 0.7	0.0	—	—	96.6	9,267	
55期(2015年1月20日)	8,615		40	△ 1.6	0.0	—	—	98.5	8,976	
56期(2015年2月20日)	8,820		40	2.8	0.0	—	—	98.5	9,076	
57期(2015年3月20日)	8,948		40	1.9	0.0	—	—	98.6	9,076	
58期(2015年4月20日)	9,556		40	7.2	0.0	—	—	98.4	9,494	
59期(2015年5月20日)	9,542		40	0.3	0.0	—	—	98.4	9,261	
60期(2015年6月22日)	9,585		40	0.9	0.0	—	—	98.7	9,106	
61期(2015年7月21日)	9,525		40	△ 0.2	0.0	—	—	98.6	8,840	
62期(2015年8月20日)	9,020		40	△ 4.9	0.0	—	—	98.7	8,237	
63期(2015年9月24日)	8,550		40	△ 4.8	0.0	—	—	98.3	7,664	
64期(2015年10月20日)	8,876		40	4.3	0.0	—	—	98.6	7,867	
65期(2015年11月20日)	9,161		40	3.7	0.0	—	—	98.5	8,011	
66期(2015年12月21日)	8,866		40	△ 2.8	0.0	—	—	96.7	7,572	
67期(2016年1月20日)	8,398		40	△ 4.8	0.0	—	—	98.5	7,115	
68期(2016年2月22日)	8,103		40	△ 3.0	0.0	—	—	98.5	6,793	
69期(2016年3月22日)	8,279		40	2.7	0.0	—	—	98.3	6,839	
70期(2016年4月20日)	8,220		40	△ 0.2	0.0	—	—	98.9	6,681	
71期(2016年5月20日)	7,941		40	△ 2.9	0.0	—	—	98.5	6,412	
72期(2016年6月20日)	7,554		40	△ 4.4	0.0	—	—	98.9	6,056	
73期(2016年7月20日)	7,785		40	3.6	0.0	—	—	98.5	6,140	
74期(2016年8月22日)	7,465		40	△ 3.6	0.0	—	—	98.2	5,786	
75期(2016年9月20日)	7,594		40	2.3	0.0	—	—	98.6	5,749	
76期(2016年10月20日)	7,764		40	2.8	0.0	—	—	98.4	5,769	
77期(2016年11月21日)	7,995		40	3.5	0.0	—	—	98.7	5,908	
78期(2016年12月20日)	8,379		40	5.3	0.0	—	—	98.5	6,088	
79期(2017年1月20日)	8,284		40	△ 0.7	0.0	—	—	98.7	5,889	
80期(2017年2月20日)	8,358		40	1.4	0.0	—	—	98.4	5,839	
81期(2017年3月21日)	8,465		40	1.8	0.0	—	—	98.6	5,840	
82期(2017年4月20日)	8,150		40	△ 3.2	0.0	—	—	98.7	5,547	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価	額		債 券 債 券 投 資 信 託 組 入 比 率 先 物 比 率 証 組 入 比 率	託 券 率
			騰 落 率	率		
第77期	(期 首) 2016年10月20日	円 7,764	% —	% 0.0	% —	% 98.4
	10月末	7,837	0.9	0.0	—	98.5
	(期 末) 2016年11月21日	8,035	3.5	0.0	—	98.7
第78期	(期 首) 2016年11月21日	7,995	—	0.0	—	98.7
	11月末	8,126	1.6	0.0	—	98.5
	(期 末) 2016年12月20日	8,419	5.3	0.0	—	98.5
第79期	(期 首) 2016年12月20日	8,379	—	0.0	—	98.5
	12月末	8,345	△0.4	0.0	—	98.2
	(期 末) 2017年 1月20日	8,324	△0.7	0.0	—	98.7
第80期	(期 首) 2017年 1月20日	8,284	—	0.0	—	98.7
	1月末	8,351	0.8	0.0	—	98.9
	(期 末) 2017年 2月20日	8,398	1.4	0.0	—	98.4
第81期	(期 首) 2017年 2月20日	8,358	—	0.0	—	98.4
	2月末	8,303	△0.7	0.0	—	98.6
	(期 末) 2017年 3月21日	8,505	1.8	0.0	—	98.6
第82期	(期 首) 2017年 3月21日	8,465	—	0.0	—	98.6
	3月末	8,325	△1.7	0.0	—	98.2
	(期 末) 2017年 4月20日	8,190	△3.2	0.0	—	98.7

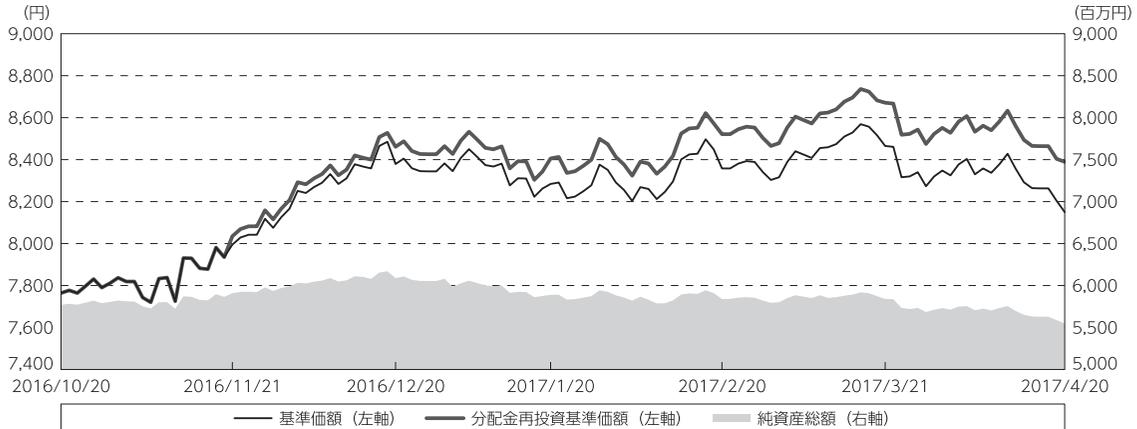
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第77期首：7,764円

第82期末：8,150円（既払分配金(税込み)：240円）

騰落率：8.1%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年10月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資しているアジアCBからのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資しているアジアCBからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

円／アジア通貨の為替変動

○投資環境

アジアCB市場（日本を除く）は、当作成期首から2016年12月中旬にかけては米国の長期金利の急上昇や保護主義政策が台頭したこと、米ドル高に伴う米ドル建て債務に対する懸念などを受け、下落基調で推移しました。2016年12月下旬から2017年3月中旬にかけてはトランプ米大統領の政策期待などを背景に株式市場が上昇したことを受け、上昇基調に転じました。その後、原油価格が軟調だったことなどから上値が抑えられる場面もあったものの、当作成期末には上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

【野村アジアCB投信（毎月分配型）】

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC〕 受益証券への投資比率を、概ね90%以上に維持しました。

【ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC】

主要投資対象である〔ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC〕のポートフォリオにおける信用格付け別比率については、3月末現在で、A格以上22.9%、BBB格47.9%、BB格12.5%、B格6.8%、CCC格以下および無格付0.0%となりました。

* 格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は副投資顧問会社および副投資顧問会社委託先が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

【野村マネー マザーファンド】

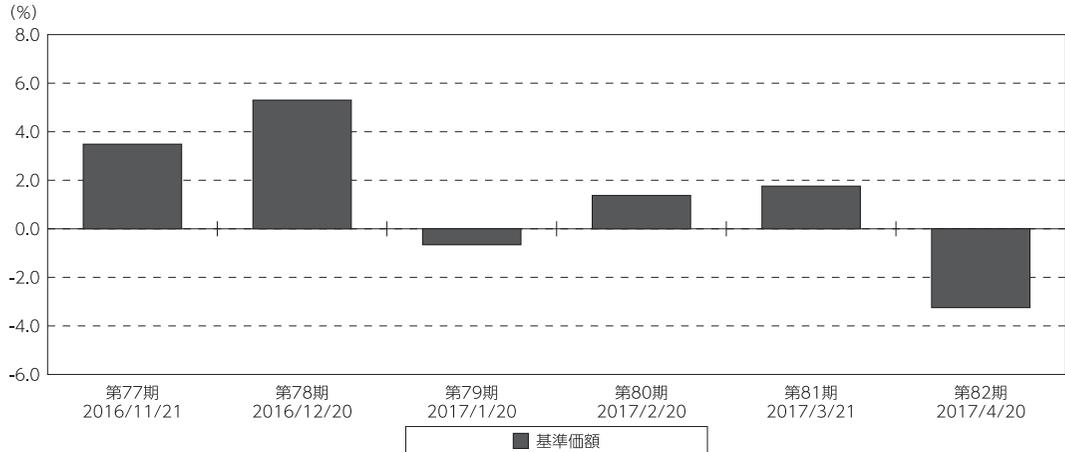
残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

基準価額（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

収益分配金については、各期の利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込み)

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2016年10月21日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月20日	2016年12月21日～ 2017年1月20日	2017年1月21日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.498%	40 0.475%	40 0.481%	40 0.476%	40 0.470%	40 0.488%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,743	2,771	2,793	2,819	2,845	2,868

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村アジアCB投信（毎月分配型）]

[ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC] 受益証券への投資比率を高位に維持します。

[ノムラ・カレンシー・ファンドーアジア CB ファンドークラスASC]

日本を除くアジア諸国・地域の企業が発行する高利回りのCBを主要投資対象とし、インカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行ないます。米ドル建て以外のアジアCBへの投資にあたっては、原則として、当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないます。組入資産について、原則として、対アジア通貨（中国元、インドルピー、インドネシアルピアの3通貨のバスケット）での為替取引※を行ないます。

※ 外貨建資産に対して実質的に、当該外貨建資産にかかる通貨売り中国元買いの為替取引、当該外貨建資産にかかる通貨売りインドルピー買いの為替取引、当該外貨建資産にかかる通貨売りインドネシアルピア買いの為替取引を行なうことで、保有する外貨建資産の3分の1程度ずつ各アジア通貨への実質的なエクスポージャー※²をとることをいいます。

※² 通貨への実質的なエクスポージャーとは、当該通貨に係る為替変動リスクに直接的にさらされている部分をいいます。

アジアCB市場のけん引役とも言える中国は、経済の先行きについては市場参加者の見方が慎重になっており、動向が注視されています。米国では、経済は堅調であり、年3回の利上げが見込まれている一方、トランプ大統領が掲げた公約の実現可能性に疑問が残る点は懸念事項です。また、英国が国民投票によってEU（欧州連合）からの離脱を選択し、EUに対して正式に離脱を通告するなど、世界経済の不確実性は増しています。このような状況では、長期的な見通しを堅持した投資行動を取ることが重要であると考えています。また、中国における汚職の掃や通信・IT（情報技術）・オートメーション化の推進、あるいはサービス業主体の経済への変革といった取り組みは、長期的に持続可能な成長の実現への第一歩であると考えられます。

株式へのエクスポージャーを取りつつ債券的特性による下値抵抗力に期待が持てるCBは、こうした市場環境下において、リスクとリターンのバランスが取れた有効な投資対象であると考えます。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

[野村マネー マザーファンド]

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年10月21日～2017年4月20日)

項 目	第77期～第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.501	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.188)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(24)	(0.296)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.502	
作成期間の平均基準価額は、8,214円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年10月21日～2017年4月20日)

投資信託証券

銘 柄		第77期～第82期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ノムラ・カレンシー・ファンド-アジアン CB ファンド-クラスASC	8,404	千円 49,995	76,188	千円 450,022

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年10月21日～2017年4月20日)

利害関係人との取引状況

＜野村アジアCB投信（毎月分配型）＞
該当事項はございません。

＜野村マネー マザーファンド＞

区 分	第77期～第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 24,789	百万円 2,589	% 10.4	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2017年4月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第76期末		第82期末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
ノムラ・カレンシー・ファンド-アジア CB ファンドークラスASC	1,016,777	948,993	5,475,689	千円	%
合 計	1,016,777	948,993	5,475,689		98.7

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第76期末		第82期末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	982	982	1,003	千円

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2017年4月20日現在)

項 目	第82期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	5,475,689	98.0
野村マネー マザーファンド	1,003	0.0
コール・ローン等、その他	109,637	2.0
投資信託財産総額	5,586,329	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2016年11月21日現在	2016年12月20日現在	2017年1月20日現在	2017年2月20日現在	2017年3月21日現在	2017年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,950,209,219	6,146,117,671	5,938,083,919	5,892,047,917	5,885,898,222	5,586,329,628
コール・ローン等	116,973,105	148,172,086	124,263,303	142,825,098	128,224,718	109,636,874
投資信託受益証券(評価額)	5,832,232,872	5,996,942,343	5,812,817,374	5,748,219,675	5,756,670,360	5,475,689,610
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,003,242	1,003,242	1,003,242	1,003,144	1,003,144	1,003,144
(B) 負債	41,282,031	57,786,780	48,190,406	52,210,176	45,698,228	38,436,796
未払収益分配金	29,563,403	29,064,627	28,440,763	27,949,058	27,597,113	27,228,027
未払解約金	6,592,055	23,902,232	14,616,016	19,244,887	13,412,629	6,487,658
未払信託報酬	5,115,430	4,809,405	5,122,459	5,005,284	4,678,293	4,710,833
未払利息	154	183	161	193	142	156
その他未払費用	10,989	10,333	11,007	10,754	10,051	10,122
(C) 純資産総額(A-B)	5,908,927,188	6,088,330,891	5,889,893,513	5,839,837,741	5,840,199,994	5,547,892,832
元本	7,390,850,756	7,266,156,913	7,110,190,890	6,987,264,658	6,899,278,251	6,807,006,885
次期繰越損益金	△1,481,923,568	△1,177,826,022	△1,220,297,377	△1,147,426,917	△1,059,078,257	△1,259,114,053
(D) 受益権総口数	7,390,850,756口	7,266,156,913口	7,110,190,890口	6,987,264,658口	6,899,278,251口	6,807,006,885口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,995円	8,379円	8,284円	8,358円	8,465円	8,150円

(注) 第77期首元本額は7,431,486,996円、第77～82期中追加設定元本額は45,756,035円、第77～82期中一部解約元本額は670,236,146円、1口当たり純資産額は、第77期0.7995円、第78期0.8379円、第79期0.8284円、第80期0.8358円、第81期0.8465円、第82期0.8150円です。

○損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2016年10月21日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月20日	2016年12月21日～ 2017年1月20日	2017年1月21日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	50,542,812	50,100,839	48,781,855	48,440,849	47,764,045	47,175,622
受取配当金	50,547,066	50,104,798	48,786,082	48,444,707	47,767,684	47,179,805
支払利息	△ 4,254	△ 3,959	△ 4,227	△ 3,858	△ 3,639	△ 4,183
(B) 有価証券売却損益	154,616,632	262,555,986	△ 83,348,771	36,002,268	58,077,368	△ 229,658,759
売買益	154,811,521	264,705,663	801,246	36,870,900	58,481,297	1,302,796
売買損	△ 194,889	△ 2,149,677	△ 84,150,017	△ 868,632	△ 403,929	△ 230,961,555
(C) 信託報酬等	△ 5,126,419	△ 4,819,738	△ 5,133,466	△ 5,016,038	△ 4,688,344	△ 4,720,955
(D) 当期損益金(A+B+C)	200,033,025	307,837,087	△ 39,700,382	79,427,079	101,153,069	△ 187,204,092
(E) 前期繰越損益金	△1,142,628,752	△ 954,830,099	△ 660,816,318	△ 715,549,428	△ 654,405,651	△ 572,542,319
(F) 追加信託差損益金	△ 509,764,438	△ 501,768,383	△ 491,339,914	△ 483,355,510	△ 478,228,562	△ 472,139,615
(配当等相当額)	(414,096,259)	(408,182,064)	(400,232,310)	(394,424,740)	(392,034,035)	(387,621,243)
(売買損益相当額)	(△ 923,860,697)	(△ 909,950,447)	(△ 891,572,224)	(△ 877,780,250)	(△ 870,262,597)	(△ 859,760,858)
(G) 計(D+E+F)	△1,452,360,165	△1,148,761,395	△1,191,856,614	△1,119,477,859	△1,031,481,144	△1,231,886,026
(H) 収益分配金	△ 29,563,403	△ 29,064,627	△ 28,440,763	△ 27,949,058	△ 27,597,113	△ 27,228,027
次期繰越損益金(G+H)	△1,481,923,568	△1,177,826,022	△1,220,297,377	△1,147,426,917	△1,059,078,257	△1,259,114,053
追加信託差損益金	△ 509,764,438	△ 501,768,383	△ 491,339,914	△ 483,355,510	△ 478,228,562	△ 472,139,615
(配当等相当額)	(414,096,259)	(408,182,064)	(400,232,310)	(394,424,740)	(392,034,035)	(387,621,243)
(売買損益相当額)	(△ 923,860,697)	(△ 909,950,447)	(△ 891,572,224)	(△ 877,780,250)	(△ 870,262,597)	(△ 859,760,858)
分配準備積立金	1,613,418,699	1,605,682,424	1,586,001,356	1,575,389,156	1,571,307,459	1,564,921,509
繰越損益金	△2,585,577,829	△2,281,740,063	△2,314,958,819	△2,239,460,563	△2,152,157,154	△2,351,895,947

* 損益の状況の中で(B)有価証券売却損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2016年10月21日～2017年4月20日）は以下の通りです。

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2016年10月21日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月20日	2016年12月21日～ 2017年1月20日	2017年1月21日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	49,279,979円	49,329,128円	43,648,819円	45,563,472円	45,648,540円	42,454,972円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補償後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	414,096,259円	408,182,064円	400,232,310円	394,424,740円	392,034,035円	387,621,243円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,593,702,123円	1,585,417,923円	1,570,793,300円	1,557,774,742円	1,553,256,032円	1,549,694,564円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,057,078,361円	2,042,929,115円	2,014,674,429円	1,997,762,954円	1,990,938,607円	1,979,770,779円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,783円	2,811円	2,833円	2,859円	2,885円	2,908円
g. 分配金	29,563,403円	29,064,627円	28,440,763円	27,949,058円	27,597,113円	27,228,027円
h. 分配金(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1万円当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2017年4月20日現在）

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(18,798,136千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第82期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	2,383,000 (2,383,000)	2,390,132 (2,390,132)	12.5 (12.5)	— (—)	— (—)	— (—)	12.5 (12.5)
特殊債券 (除く金融債)	3,010,000 (3,010,000)	3,015,441 (3,015,441)	15.7 (15.7)	— (—)	— (—)	— (—)	15.7 (15.7)
金融債券	5,100,000 (5,100,000)	5,103,359 (5,103,359)	26.6 (26.6)	— (—)	— (—)	— (—)	26.6 (26.6)
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,990,000 (4,990,000)	4,999,381 (4,999,381)	26.1 (26.1)	— (—)	— (—)	— (—)	26.1 (26.1)
合 計	15,483,000 (15,483,000)	15,508,314 (15,508,314)	80.8 (80.8)	— (—)	— (—)	— (—)	80.8 (80.8)

*（ ）内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第82期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券			千円	千円	
東京都 公募第647回		1.97	100,000	100,321	2017/6/20
神奈川県 公募第147回		1.98	1,500,000	1,504,782	2017/6/20
京都府 公募平成24年度第9回		0.14	30,000	30,042	2018/3/22
静岡県 公募平成19年度第2回		1.93	100,000	100,355	2017/6/28
福岡県 公募平成19年度第2回		2.01	100,000	100,314	2017/6/20
共同発行市場地方債 公募第49回		1.8	353,000	353,092	2017/4/25
共同発行市場地方債 公募第52回		1.9	100,000	100,491	2017/7/25
共同発行市場地方債 公募第54回		1.7	100,000	100,730	2017/9/25
小 計			2,383,000	2,390,132	
特殊債券(除く金融債)					
政保 地方公共団体金融機構債券(6年) 第1回		0.4	70,000	70,130	2017/9/27
地方公共団体金融機構債券(5年) 第9回		0.34	100,000	100,009	2017/4/28
日本政策金融公庫社債 第24回財投機関債		0.368	280,000	280,068	2017/5/10
福祉医療機構債券 第14回財投機関債		1.99	100,000	100,309	2017/6/20
住宅金融支援機構債券 財投機関債第5回		2.01	600,000	604,050	2017/8/21
東日本高速道路 第18回		0.387	130,000	130,227	2017/9/20
中日本高速道路社債 第53回		0.222	1,730,000	1,730,645	2017/6/20
小 計			3,010,000	3,015,441	
金融債券					
商工債券 利付第743回い号		0.4	300,000	300,040	2017/4/27
商工債券 利付第745回い号		0.35	200,000	200,136	2017/6/27
商工債券 利付第751回い号		0.25	20,000	20,036	2017/12/27
農林債券 利付第743回い号		0.45	800,000	800,080	2017/4/27
農林債券 利付第746回い号		0.35	700,000	700,633	2017/7/27
しんきん中金債券 利付第269回		0.4	380,000	380,035	2017/4/27
しんきん中金債券 利付第270回		0.35	100,000	100,038	2017/5/26
しんきん中金債券 利付第271回		0.35	300,000	300,213	2017/6/27
しんきん中金債券 利付第274回		0.3	1,000,000	1,001,371	2017/9/27
商工債券 利付(3年)第171回		0.2	200,000	200,022	2017/4/27
商工債券 利付(3年)第173回		0.2	500,000	500,212	2017/6/27
商工債券 利付(3年)第174回		0.15	200,000	200,097	2017/7/27
商工債券 利付(3年)第179回		0.14	400,000	400,440	2017/12/27
小 計			5,100,000	5,103,359	
普通社債券(含む投資法人債券)					
中部電力 第411回		3.125	100,000	100,044	2017/4/25
関西電力 第486回		0.821	296,000	296,618	2017/7/25
中国電力 第371回		0.575	100,000	100,097	2017/6/23
東北電力 第463回		0.72	194,000	194,239	2017/6/23
九州電力 第384回		1.47	300,000	300,723	2017/6/23
トヨタ自動車 第12回社債間限定同等特約付		0.317	500,000	500,665	2017/9/20
三菱商事 第66回担保提供制限等財務上特約無		2.08	200,000	201,098	2017/7/28
みずほコーポレート銀行 第7回特定社債間限定同順位特約付		2.08	200,000	201,112	2017/7/27
みずほコーポレート銀行 第29回特定社債間限定同順位特約付		0.46	300,000	300,019	2017/4/21
みずほコーポレート銀行 第30回特定社債間限定同順位特約付		0.34	1,000,000	1,000,946	2017/7/25
三菱UFJ信託銀行 第1回特定社債間限定同順位特約付		0.345	100,000	100,046	2017/6/7

銘	柄	第82期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券(含む投資法人債券)		%	千円	千円	
N T Tファイナンス	第45回社債間限定同順位特約付	0.15	100,000	100,027	2017/6/20
ホンダファイナンス	第19回社債間限定同順位特約付	0.372	200,000	200,137	2017/6/20
トヨタファイナンス	第49回社債間限定同等特約付	0.415	100,000	100,074	2017/6/20
日立キャピタル	第43回社債間限定同順位特約付	0.57	100,000	100,097	2017/6/20
三井住友ファイナンス&リース	第5回社債間限定同順位特約付	0.381	100,000	100,109	2017/7/31
三菱UFJリース	第19回社債間限定同順位特約付	0.487	300,000	300,160	2017/5/29
三菱地所	第81回担保提供制限等財務上特約無	2.045	400,000	402,187	2017/7/28
東日本旅客鉄道	第50回社債間限定同順位特約付	1.86	100,000	100,779	2017/9/20
ポヨラ・バンク・ビーエルシー	第3回円貨社債(2014)	0.303	200,000	200,093	2017/6/16
ラボバンク・ネダーランド	第16回円貨社債(2012)(コー	1.142	100,000	100,104	2017/5/25
小	計		4,990,000	4,999,381	
合	計		15,483,000	15,508,314	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	第82期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 899,993	% 4.7

* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

ノムラ・カレンシー・ファンドーアジアン CB ファンドークラスASC

2016年6月30日決算

(計算期間：2015年7月1日～2016年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	アジアCBを主要投資対象とし、インカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行うことを基本とします。
投 資 対 象	日本を除くアジア諸国・地域の企業が発行する高利回りの転換社債（アジアCB）を主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（スイス）AG
副投資顧問会社委託先	フィッシュ・アセット・マネージメントAG
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書
2016年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	77
債券利息	531,658
	<hr/>
収益合計	531,735

費用

投資顧問報酬	403,483
管理費用	62,023
保管費用	18,907
取引銀行報酬	4,445
銀行手数料	17,150
受託報酬	12,414
法務報酬	650
立替費用	3,099
専門家報酬	18,723
雑費用	120
	<hr/>
費用合計	541,014

純投資損益 (9,279)

投資有価証券売買に係る損益	(713,650)
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	804,236
	<hr/>

当期実現純損益 90,586

投資有価証券評価差損益	(1,173,371)
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	473,129
	<hr/>

当期評価差損益 (700,242)

運用の結果による純資産の増減額 (618,935)

組入資産明細
2016年6月30日現在
(米ドル)

通貨	額面 ⁽¹⁾	銘柄	評価額	投資比率(%)
英領ヴァージン諸島				
転換社債				
HKD	10,000,000	SHIN POWER INTL CV 0% 28/07/19	1,276,623	2.24
USD	900,000	CROTONA ASSETS CV 4% 14/04/19	915,075	1.60
USD	400,000	COSMOS BOOM INVEST CV 0.5% 23/06/20	380,000	0.66
			<u>2,571,698</u>	<u>4.50</u>
		英領ヴァージン諸島計	<u>2,571,698</u>	<u>4.50</u>
ケイマン諸島				
転換社債				
USD	3,000,000	CHINA OVRES FIN CV 0% 05/01/23	3,035,249	5.30
HKD	20,000,000	SHENZHOU INT CV 0.5% 18/06/19	2,957,950	5.17
USD	2,600,000	ZHEN DING TECH CV 0% 26/06/19	2,542,800	4.45
USD	2,300,000	CTRIIP.COM INTL CV 1.99% 01/07/25	2,420,750	4.23
USD	2,250,000	ENN ENERGY HDGS CV 0% 26/02/18	2,359,440	4.13
USD	2,100,000	51JOB INC CV 3.25% 15/04/19	2,122,029	3.71
USD	1,500,000	SEMICONDUCTOR MANUF CV 0% 7/11/18 R	1,560,000	2.73
HKD	10,000,000	ASM PACIFIC CV 2% 28/03/19	1,279,201	2.24
USD	1,250,000	SEMICONDUCTOR MANU CV 0% 7/7/22 981	1,229,688	2.15
USD	1,000,000	HAITIAN INTL CV 2% 13/02/19	991,120	1.73
HKD	5,000,000	KINGSOFT CORP CV 3% 23/07/18	716,127	1.25
USD	400,000	AYC FINANCE CV 0.5% 02/05/19	431,952	0.76
USD	290,000	VIPSHOP HDG CV 1.5% 15/03/19	284,286	0.50
			<u>21,930,592</u>	<u>38.35</u>
		ケイマン諸島計	<u>21,930,592</u>	<u>38.35</u>
中国				
転換社債				
USD	2,500,000	CHINA RAILWAY CONST CV 0% 29/01/21	2,891,250	5.05
USD	2,250,000	CRRC CORP LTD CV 0% 05/02/21	2,321,145	4.06
			<u>5,212,395</u>	<u>9.11</u>
		中国計	<u>5,212,395</u>	<u>9.11</u>
香港				
転換社債				
USD	2,750,000	ASIA VIEW LTD CV 1.5% 08/08/19	2,839,705	4.96
USD	2,200,000	BAOSTEEL HK CV 0% 01/12/18	2,085,050	3.65
			<u>4,924,755</u>	<u>8.61</u>
		香港計	<u>4,924,755</u>	<u>8.61</u>

通貨	額面 ⁽¹⁾	銘柄	評価額	投資比率(%)
インド				
転換社債 USD	2,500,000	LARSEN & TOUBRO CV 0.675% 22/10/19	2,425,000	4.24
			<u>2,425,000</u>	<u>4.24</u>
		インド計	<u>2,425,000</u>	<u>4.24</u>
マレーシア				
転換社債 SGD	2,000,000	INDAH CAPITAL CV 0% 24/10/18	1,698,272	2.97
USD	1,400,000	CAHAYA CAPITAL CV 0% 18/09/21	1,371,440	2.40
			<u>3,069,712</u>	<u>5.37</u>
		マレーシア計	<u>3,069,712</u>	<u>5.37</u>
シンガポール				
転換社債 SGD	3,750,000	CAPITALAND LTD CV 1.85% 19/06/20	2,653,777	4.64
SGD	2,000,000	CAPITALAND LTD CV 2.5% 12/09/17	1,567,196	2.74
SGD	1,750,000	CAPITALAND CV 1.95% 17/10/23 REGS	1,291,037	2.26
SGD	500,000	RUBY ASSETS PTE CV 1.6% 01/02/17	452,552	0.79
			<u>5,964,562</u>	<u>10.43</u>
		シンガポール計	<u>5,964,562</u>	<u>10.43</u>
台湾				
転換社債 USD	3,000,000	ADVANCED SEMICONDU CV 0% 27/03/18	2,805,000	4.90
USD	2,000,000	UNITED MICROELECTRO CV 0% 18/05/20	1,841,680	3.22
			<u>4,646,680</u>	<u>8.12</u>
		台湾計	<u>4,646,680</u>	<u>8.12</u>
タイ				
転換社債 THB	40,000,000	BANGKOK DUSIT MED CV 0% 18/09/19	1,310,380	2.29
			<u>1,310,380</u>	<u>2.29</u>
		タイ計	<u>1,310,380</u>	<u>2.29</u>
		投資有価証券合計	<u>52,055,774</u>	<u>91.02</u>

(1) 額面は発行通貨建てで表示

外国為替先渡し契約

2016年6月30日現在

通貨(買い)	通貨(売り)	満期	未実現損益(米ドル)
USD 11,007,492	SGD 14,795,000	September 28,2016	58,051
USD 6,756,342	HKD 52,370,000	September 28,2016	(817)
USD 1,185,647	THB 41,800,000	September 28,2016	(1,445)
IDR 273,293,958,893	USD 19,800,896	July 26,2016	837,789
INR 1,360,890,153	USD 20,066,206	July 26,2016	(9,983)
CNY 130,082,108	USD 19,629,109	September 27,2016	(116,322)
SGD 4,000,000	USD 2,937,181	September 28,2016	23,128
			790,401

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日2016年8月19日）

作成対象期間（2015年8月20日～2016年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
	円		%	%	%	百万円
10期(2012年8月20日)	10,181		0.1	100.7	—	2,216
11期(2013年8月19日)	10,191		0.1	80.9	—	5,297
12期(2014年8月19日)	10,199		0.1	59.7	—	8,648
13期(2015年8月19日)	10,206		0.1	44.7	—	22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

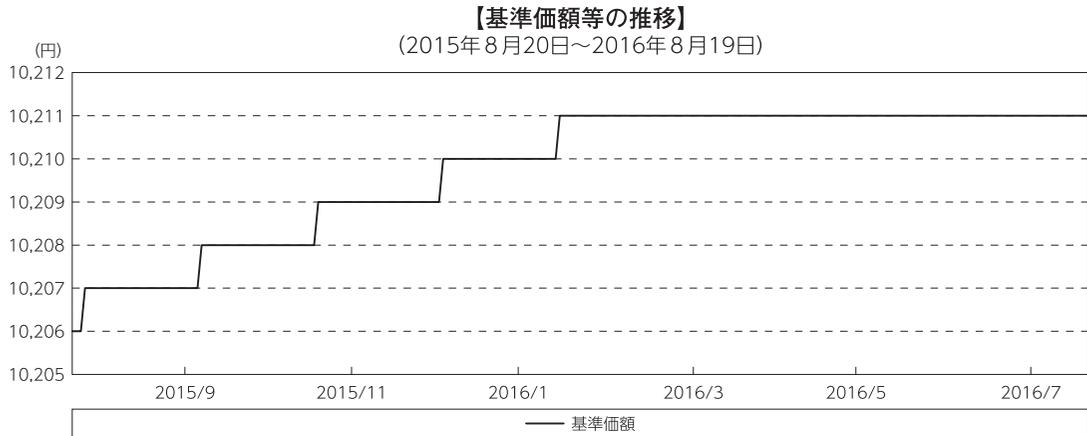
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2015年8月19日	円 10,206		% —	% 44.7	% —
8月末	10,207		0.0	48.6	—
9月末	10,207		0.0	43.6	—
10月末	10,208		0.0	44.4	—
11月末	10,209		0.0	48.8	—
12月末	10,209		0.0	48.5	—
2016年1月末	10,210		0.0	51.8	—
2月末	10,211		0.0	49.1	—
3月末	10,211		0.0	40.8	—
4月末	10,211		0.0	39.9	—
5月末	10,211		0.0	62.4	—
6月末	10,211		0.0	58.0	—
7月末	10,211		0.0	65.1	—
(期末) 2016年8月19日	円 10,211		% 0.0	% 68.6	% —

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

○投資環境

国内経済は、足許の企業収益に弱さがみられるものの、企業収益の水準としては依然として高水準にある事や雇用環境の改善などを受け、基調としては緩やかな回復を続けました。しかしながら、新興国を中心とした海外経済には弱さが見られ、また個人消費の不振が長引く中で物価見通しについても低下するなど、国内経済の下押しリスクがより認識されるようになりました。

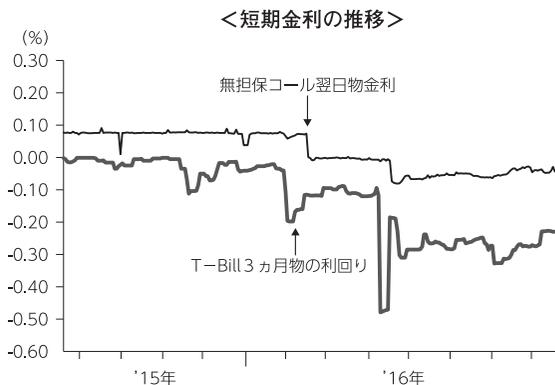
このような中、日本銀行は「量的・質的金融緩和」を継続し、2016年1月の金融政策決定会合において「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定するなど、一層の金融緩和を図りました。

・無担保コール翌日物金利の推移

2016年2月半ば頃まで概ね0.07%台で推移しました。日本銀行当座預金の一部へのマイナス金利の適用が開始された2月16日以降は、概ねゼロ%近傍のマイナス圏で推移しました。無担保コール取引による資金の運用ニーズが高まった4月18日以降、そのマイナス幅は深まりました。

・T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外からの資金流入に伴う需給ひっ迫などにより、期を通じて利回りはマイナス圏で推移しました。日本銀行がマイナス金利導入を決定した2016年1月末以降、利回りは低下し、4月以降についてはマイナス幅が一段と深まりました。



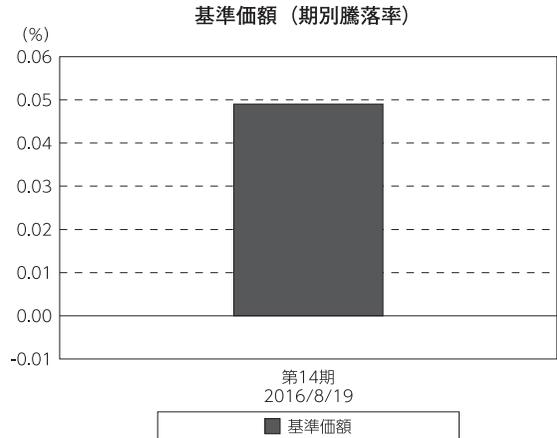
○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図るという方針のもと、運用してまいりました。
- (2) 今期の運用につきましては、残存期間の短い高格付けの公社債等によってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローン等により運用してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用してまいります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年8月20日～2016年8月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,209円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月20日～2016年8月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国債証券	42,008,214	38,608,278 (4,580,000)
	地方債証券	8,739,283	— (7,094,300)
	特殊債券	18,846,302	— (15,866,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	3,709,487	— (3,400,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	コマーシャル・ペーパー	5,898,732	— (7,200,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月20日～2016年8月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	34,695	4,630	13.3	—	—	—
預金	231,734	231,734	100.0	231,734	231,734	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年8月19日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	2,898,010 (2,898,010)	2,904,779 (2,904,779)	14.7 (14.7)	— (—)	— (—)	— (—)	14.7 (14.7)
特殊債券 (除く金融債)	5,325,000 (5,325,000)	5,333,466 (5,333,466)	27.0 (27.0)	— (—)	— (—)	— (—)	27.0 (27.0)
金融債券	3,780,000 (3,780,000)	3,783,502 (3,783,502)	19.2 (19.2)	— (—)	— (—)	— (—)	19.2 (19.2)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,500,000 (1,500,000)	1,501,704 (1,501,704)	7.6 (7.6)	— (—)	— (—)	— (—)	7.6 (7.6)
合 計	13,503,010 (13,503,010)	13,523,452 (13,523,452)	68.6 (68.6)	— (—)	— (—)	— (—)	68.6 (68.6)

* () 内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
東京都 公募第637回	1.81	200,000	200,273	2016/9/20
東京都 公募第638回	1.9	600,000	600,929	2016/9/20
北海道 公募平成18年度第7回	2.0	1,500	1,505	2016/10/31
北海道 公募平成18年度第10回	1.9	200,000	201,375	2016/12/28
北海道 公募(5年)平成23年度第12回	0.38	5,000	5,007	2017/1/31
北海道 公募(5年)平成23年度第14回	0.35	200,000	200,477	2017/3/23
神奈川県 公募第143回	1.77	100,000	100,596	2016/12/20
神奈川県 公募(5年)第49回	0.37	101,700	101,728	2016/9/20
大阪府 公募第294回	2.0	12,000	12,024	2016/9/28
大阪府 公募第295回	1.9	1,000	1,003	2016/10/28
大阪府 公募(5年)第77回	0.42	100,000	100,071	2016/10/28
兵庫県 公募平成18年度第8回	2.1	200,000	200,060	2016/8/24
埼玉県 公募(5年)平成23年度第5回	0.41	200,000	200,098	2016/9/29
福岡県 公募平成18年度第3回	1.9	1,000	1,003	2016/10/31
千葉県 公募平成18年度第4回	1.8	8,600	8,626	2016/10/25
群馬県 公募第3回	1.9	9,000	9,042	2016/11/25
大分県 公募平成18年度第1回	1.8	198,000	198,709	2016/10/31
共同発行市場地方債 公募第41回	2.0	6,000	6,001	2016/8/25
共同発行市場地方債 公募第43回	1.8	4,000	4,012	2016/10/25
共同発行市場地方債 公募第44回	1.8	100,000	100,476	2016/11/25
島根県 公募平成23年度第1回	0.38	2,500	2,502	2016/11/25
熊本県 公募平成18年度第2回	1.8	7,500	7,524	2016/10/27
名古屋市 公募第456回	1.82	16,000	16,024	2016/9/20
京都市 公募平成23年度第3回	0.364	4,000	4,001	2016/9/29
横浜市 公募平成18年度第3回	1.87	200,000	201,260	2016/12/20
札幌市 公募(5年)平成23年度第5回	0.4	12,900	12,903	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第29回	0.36	12,200	12,203	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第31回	0.27	2,000	2,002	2017/3/17
北九州市 公募(5年)平成23年度第1回	0.36	7,000	7,002	2016/9/28
福岡市 公募平成23年度第3回	0.39	300,000	300,041	2016/8/26
広島市 公募平成18年度第1回	1.82	6,000	6,037	2016/12/26
仙台市 公募平成23年度第1回	0.36	59,410	59,484	2017/1/27
さいたま市 公募第4回	1.8	5,000	5,030	2016/12/26
鹿児島県 公募平成18年度第1回	1.9	7,200	7,226	2016/10/31
鹿児島県 公募(5年)平成23年度第1回	0.37	8,500	8,505	2016/10/31
小 計		2,898,010	2,904,779	
特殊債券(除く金融債)				
政保 地方公共団体金融機構債券(4年)第2回	0.13	200,000	200,017	2016/8/30
日本政策投資銀行債券 政府保証第13回	2.0	290,000	290,093	2016/8/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第17回	2.0	100,000	100,067	2016/8/31
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第19回	1.8	700,000	701,332	2016/9/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第21回	1.8	125,000	125,645	2016/11/30
日本政策投資銀行社債 財投機関債第19回	0.445	300,000	300,482	2016/12/20
日本政策投資銀行債券 財投機関債第27回	1.98	100,000	100,172	2016/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第15回	2.05	100,000	100,177	2016/9/20
地方公共団体金融機構債券(5年)第9回	0.34	100,000	100,251	2017/4/28

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)		%	千円	千円	
地方公共団体金融機構債券(2年) 第2回		0.1	200,000	200,179	2017/3/28
公営企業債券 第24回財投機関債		1.94	100,000	100,650	2016/12/20
首都高速道路 第8回		0.439	140,000	140,048	2016/9/20
日本政策金融公庫社債 第20回財投機関債		0.471	900,000	900,378	2016/9/20
日本政策金融公庫社債 第43回財投機関債		0.101	200,000	200,076	2016/11/18
関西国際空港社債 財投機関債第31回		0.504	70,000	70,030	2016/9/20
中部国際空港社債 財投機関債第2回		0.489	1,300,000	1,303,478	2017/2/24
日本学生支援債券 財投機関債第38回		0.1	300,000	300,206	2017/2/20
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 財投機関債第10回		1.99	100,000	100,176	2016/9/20
小 計			5,325,000	5,333,466	
金融債券					
商工債券 利付第736回い号		0.45	300,000	300,133	2016/9/27
商工債券 利付第737回い号		0.45	200,000	200,156	2016/10/27
商工債券 利付第738回い号		0.45	200,000	200,239	2016/11/25
農林債券 利付第735回い号		0.45	150,000	150,012	2016/8/26
農林債券 利付第736回い号		0.5	750,000	750,407	2016/9/27
農林債券 利付第737回い号		0.5	80,000	80,063	2016/10/27
農林債券 利付第739回い号		0.5	500,000	500,885	2016/12/27
農林債券 利付第742回い号		0.45	200,000	200,540	2017/3/27
しんきん中金債券 利付第261回		0.45	500,000	500,073	2016/8/26
しんきん中金債券 利付第262回		0.45	100,000	100,045	2016/9/27
しんきん中金債券 利付第263回		0.5	100,000	100,093	2016/10/27
しんきん中金債券 利付第266回		0.45	300,000	300,618	2017/1/27
商工債券 利付(3年)第164回		0.2	200,000	200,036	2016/9/27
商工債券 利付(3年)第166回		0.2	100,000	100,052	2016/11/25
商工債券 利付(3年)第171回		0.2	100,000	100,142	2017/4/27
小 計			3,780,000	3,783,502	
普通社債券(含む投資法人債券)					
アサヒグループホールディングス 第1回特定社債間限定同順位特約付		0.52	200,000	200,181	2016/10/21
みずほコーポレート銀行 第27回特定社債間限定同順位特約付		0.515	500,000	500,431	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行 第129回特定社債間限定同順位特約付		0.465	100,000	100,078	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行 第148回特定社債間限定同順位特約付		0.195	100,000	100,041	2016/10/31
三井住友銀行 第55回社債間限定同順位特約付		0.47	100,000	100,083	2016/10/20
トヨタファイナンス 第23回社債間限定同等特約付		1.97	100,000	100,166	2016/9/20
三菱UFJリース 第15回社債間限定同順位特約付		0.66	400,000	400,720	2016/12/14
小 計			1,500,000	1,501,704	
合 計			13,503,010	13,523,452	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,980	% 6.1

* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13,523,452	65.9
その他有価証券	1,199,980	5.8
コール・ローン等、その他	5,800,725	28.3
投資信託財産総額	20,524,157	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,524,157,958
コール・ローン等	5,763,236,241
公社債(評価額)	13,523,452,183
その他有価証券	1,199,980,051
未収利息	16,503,055
前払費用	20,986,428
(B) 負債	801,532,052
未払金	801,524,000
未払利息	8,052
(C) 純資産総額(A-B)	19,722,625,906
元本	19,315,765,955
次期繰越損益金	406,859,951
(D) 受益権総口数	19,315,765,955口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,211円

(注) 期首元本額は21,588,342,274円、期中追加設定元本額は3,803,787,310円、期中一部解約元本額は6,076,363,629円、1口当たり純資産額は1,0211円です。

○損益の状況 (2015年8月20日～2016年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	92,619,318
受取利息	92,152,370
その他収益金	1,948,259
支払利息	△ 1,481,311
(B) 有価証券売買損益	△ 83,175,377
売買益	14,438
売買損	△ 83,189,815
(C) 保管費用等	△ 214,563
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,229,378
(E) 前期繰越損益金	445,681,696
(F) 追加信託差損益金	79,665,282
(G) 解約差損益金	△127,716,405
(H) 計(D+E+F+G)	406,859,951
次期繰越損益金(H)	406,859,951

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッドF30(非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッドF50(適格機関投資家販売制限付)	4,206,288,588
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	4,181,906,577
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Zプライス(適格機関投資家専用)	2,296,160,091
日本株インカムプラスα(公社債運用移行型)1305(適格機関投資家販売制限付)	1,186,053,936
野村DC運用戦略ファンド	379,067,282
ネクストコア	343,183,624
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	317,657,897

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06	146,986,772
野村ドイチェン高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	113,781,191
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09	98,039,216
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	84,639,967
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	49,578,893
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	47,082,117

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ビクテ・ジェネリック&グノム マネープール・ファンド	33,758,750
野村新中国株投資 マネープール・ファンド	17,198,352
野村世界業種別投資シリアルズ(マネープール・ファンド)	10,016,716
米国変動好金利ファンド Aコース	8,829,589
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネープールファンド) 年2回決算型	8,788,959
野村グローバルCB投信(マネープールファンド) 年2回決算型	6,157,226
野村新興国消費関連株投信 マネープール・ファンド	5,393,879
野村DC運用戦略ファンドM	4,553,821
野村新米国ハイ・イールド債券投信(マネープールファンド) 年2回決算型	4,315,818
コインの未来(毎月分配型)	3,965,894
野村アフリカ株投資 マネープール・ファンド	3,607,923
野村・グリーン・テクノロジ マネープール・ファンド	1,511,406
コインの未来(年2回分配型)	991,474
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース) 毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース) 毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨建て債券 Aコース)	982,995
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカドルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村PMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
第12回 野村短期公社債ファンド	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
米国変動好金利ファンド Bコース	981,066
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	588,871
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	294,436
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	294,436
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	196,925
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	196,291
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	196,291
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米國ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米國ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
第1回 野村短期公社債ファンド	98,261
第2回 野村短期公社債ファンド	98,261
第3回 野村短期公社債ファンド	98,261
第4回 野村短期公社債ファンド	98,261
第5回 野村短期公社債ファンド	98,261
第6回 野村短期公社債ファンド	98,261
第7回 野村短期公社債ファンド	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
第11回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米國ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村新米國ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨建て債券 Bコース)	98,260
第9回 野村短期公社債ファンド	98,260
第10回 野村短期公社債ファンド	98,260
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	98,146
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米國ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,805
野村新米國ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米國ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米國ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング プラジリアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	4,908
野村高金利国際機関債投信(年2回決算型)	1,967
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	1,963

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2017年4月20日現在)

年 月	日
2017年4月	24
5月	1、11、25、29、30
6月	1、5、23、26、27、28、29、30
7月	4
8月	1、15、17、28
9月	1、4、21
10月	2、3、4、5、6、19、20
11月	1
12月	1、25、26

※2017年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。